

「第 3 回全国ファミリー音楽コンクール in よっかいち」各賞の決定について

1. 出場団体数 15 団体

応募団体（70 団体）から提出された DVD 映像による予選審査を 7 月 31 日に行い、出場団体を決定

2. 入場者数 1,380 人（第 2 回は 1,260 人）

3. 受賞者について

| 賞 | 副賞 | グループ名 | 住所 |
|------------------|--------|-----------------------|--------|
| グランプリ 文部科学大臣賞 | 100 万円 | Swing girls and a boy | 四日市市 |
| 2 位 | 30 万円 | タンバリンの「タ」 | 東京都国立市 |
| 3 位 | 20 万円 | BLUEPINE | 宮城県仙台市 |
| 奨励賞 | 10 万円 | 近藤ファミリー | 愛知県日進市 |
| 特別賞 | 10 万円 | チーム イケテル! | 愛知県豊田市 |
| 市民審査員賞 | 10 万円 | フォレスト | 岐阜県岐阜市 |
| アイデア賞 | 5 万円 | こがゆ弦楽五重奏団 | 千葉県千葉市 |
| ユーモア賞 | 5 万円 | 山本家族 + じいちゃん | 愛知県豊田市 |
| アット・ホーム賞 | 5 万円 | 白崎ファミリー | 京都府京都市 |

4. 出場記念品 萬古焼のオリジナル絵皿を贈呈

5. 審査講評 < 審査員長 梶吉宏（三重県文化会館 館長） >

審査は、音楽の表現に優れているか、家族のつながりが特に感じられ、お客様を楽しませるかという視点から行いました。全体的にリズム感が非常に良くなったと感じました。また、ジャンルが広がって大変面白かったです。ただし、審査にあたっては、その分、評価の難しいところがありました。邦楽や合唱などの分野で本選に残らなかったのも、次回の挑戦を期待しています。

さらに、この音楽コンクールに出場するために、家族全員で参加したグループがあったことは、非常に素晴らしいことであったと思います。本年 3 回目を迎えたこの音楽コンクールを今後も続けていくことによって、全国的により広く知られ、さらに音楽コンクールの評価が高まっていくものと考えます。

最後に、音楽づくりにあたっては、アレンジについて工夫していくと、より良いものになっていくものと思います。

6. グランプリ受賞者のコメント

信じられない思いとともに感謝の気持ちでいっぱいです。いろいろなところで演奏をされている方々とともに経験の少ない私たちが演奏させていただくことになり、できることを精一杯やろうと取り組みました。時には、家族の中で意見が分かれ、言い合いになることもありましたが、グランプリをいただけて大変嬉しく思います。賞金は、レッスンや楽器のグレードアップに充て、より良い演奏ができるようますます努めていきたいと思っています。